
携帯のお付き合い

さゆき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

携帯のお付き合い

【Zコード】

N5722D

【作者名】

さゆき

【あらすじ】

今やほとんどの人が持っている携帯。便利な反面、人と人との付き合い方が変わった。データDVDを例にあげながら、付き合い方の変化に警鐘を鳴らす。

携帯を持つて、早10年。

大学1年の時に、サークルの仲間や先輩から、スケジュール日程の連絡が家の電話にかかってきていた。

男性からだと、両親が耳ダンボにして、気にしているのを薄々感じていた。

携帯は便利だ。

忙しくても、メールで用件を入れておけば、相手の都合のいい時に読んでくれて、適当に返事が返ってくる。

今までは相手の家族に取り次いでもらったが、今は直接本人が電話口に出る。

電車の中や喫茶店、街中でも、ネットができるようになり、いつでも情報を見ることができる。

とても便利だ。

例えば、待ち合わせ。

携帯電話がなかった時代、人と待ち合わせをする際は、遅刻しないように少し早めに家を出た。何らかの理由で遅れた場合、駅から待ち合わせ場所まで必死に走った。相手に遅刻して悪かったと心から思つた。

なぜなら、今のようにメールや電話で「遅れるから、近くの本屋で待つて」や「先に行つて」と、遅刻することや次の行動を相手に伝えることができなかつたからだ。相手はひたすら待ち合わせ場所で待つしかなかつた。待たせている、申し訳ない思いが、今より強かつた気がする。

友人から、「メールの返信が1時間なかつた。私のこと嫌いになつたの?」こんなメールをもらつたこともある。

その時、私は久しぶりの休日で、休みを堪能し、お昼寝をしていた。友人が嫌いになつたわけではないが、人には都合というものがある。毎回、すぐに返信ができるわけではない。

携帯の情報に頼り過ぎたため、相手への思いが薄くなつている気がする。

* *

ニュースで「デートDV」の特集をしていた。

「デートDV。恋人間の暴力のことをいうようだ。

例えば、浮気を疑われて腹や顔を殴られたり、街中で他の異性の友人に手を振つたら、嫉妬で近くのゴミ箱を蹴つたり。

直接の暴力でなくとも、相手に過度の拘束や精神的苦痛を与える行為も、「デートDV」になるらしい。

ニュースによると、内閣府の10代から20代に行った調査では、22%が被害にあったことがあるという。

専門家の分析によると。原因のひとつとして、携帯電話があるようだ。

携帯電話は、今やほとんどの人が、その名のとおり携帯している。友人、恋人、家族。いつでも連絡を取ろうと思えば取れるし、履歴を見れば、その人の交友関係を知ることが可能だ。

今や携帯は、最大の個人情報だ。

嫉妬や束縛から、相手の行動を携帯電話を通じて監視できてしまう。携帯がない時代は、会いに行ったり、家の固定電話で話している時間だったり、そういうポイントでしか、相手を知ることができなかつたし、それで十分だったはずだ。今や、GPS機能で、位置情報まで知ることができる。

相手のことは何でも知ることができるのがゆえに、全部知らないと不安になる人もいるようだ。

「データローブは、そういうことだけが全ての原因ではないが、相手のことを束縛、監視できてしまつ中で、至んだ付き合い方という、ひとつつの産物かもしれない。

携帯電話は、私たちの人との付き合い方まで、大きく変えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5722d/>

携帯のお付き合い

2010年10月11日00時45分発行